



2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月12日
東

上場会社名 オーベクス株式会社 上場取引所
 コード番号 3583 URL <https://www.aubex.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 則義
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 塚越 孝弘 (TEL) 03-6701-3200
 定時株主総会開催予定日 2026年6月25日 配当支払開始予定日 2026年6月26日
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月25日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	6,015	△0.3	615	△26.9	630	△22.6	573	△1.2
2025年3月期	6,035	12.0	841	50.1	814	35.5	580	32.9

(注) 包括利益 2026年3月期 671百万円(17.9%) 2025年3月期 569百万円(18.7%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	209.05	—	8.2	6.3	10.2
2025年3月期	209.05	—	8.9	8.3	13.9

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	10,165	7,251	71.3	2,648.18
2025年3月期	9,842	6,707	68.1	2,439.07

(参考) 自己資本 2026年3月期 7,251百万円 2025年3月期 6,707百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	329	△443	△148	2,527
2025年3月期	637	△159	△561	2,750

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	—	—	33.00	33.00	100	15.8	1.4
2026年3月期	—	—	—	35.00	35.00	105	16.7	1.4
2027年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00	—	—	—

(注) 2025年3月期 期末配当金の内訳 普通配当28円 記念配当5円(上場75周年記念配当)

3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

2027年3月期の連結業績予想につきましては、中東情勢の影響による原材料価格の高騰や原材料調達の不透明性により現時点において合理的な数値の算定が困難であるため、未定といたします。

今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 無
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	3,092,623株	2025年3月期	3,092,623株
② 期末自己株式数	2026年3月期	354,251株	2025年3月期	342,481株
③ 期中平均株式数	2026年3月期	2,742,528株	2025年3月期	2,775,096株

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,449	△2.2	293	△42.6	393	△25.0	384	△1.0
2025年3月期	5,575	11.9	512	50.2	524	44.4	387	49.0
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	140.10		—					
2025年3月期	139.80		—					

個別経営成績に関する注記

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2026年3月期	8,744		5,858		67.0	2,139.50		
2025年3月期	8,694		5,600		64.4	2,036.45		

(参考) 自己資本 2026年3月期 5,858百万円 2025年3月期 5,600百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

2027年3月期の業績予想が判明次第、お知らせいたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
連結損益計算書	7
連結包括利益計算書	8
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度(2025年4月1日～2026年3月31日)におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善に加えてインバウンド需要の拡大などにより景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外ではウクライナや中東などの地政学リスクの高まりやインフレ進行などによる景気の減速懸念など、先行き不透明な状況が継続しております。

このような事業環境の中、当社グループは基本方針を「ESG経営を推進し、新たな価値創出と持続可能な成長を追求する」とした第9次中期経営計画(オーベクスビジョン2027)を今年度よりスタートし、3つの基本戦略である①強固な収益基盤の構築、②環境負荷低減活動の推進、③成長を支える人財育成、に取り組み、企業価値向上を目指しております。

当連結会計年度の売上高は6,015百万円(前年同期比0.3%減)、営業利益は615百万円(前年同期比26.9%減)、経常利益は630百万円(前年同期比22.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は573百万円(前期同期比1.2%減)となりました。営業利益率は10.2%となり、前年同期比で3.7ポイント減少しました。経常利益率は10.5%となり、前年同期比で3.0ポイント減少しました。

セグメント別の状況は、次のとおりであります。

(テクノ製品事業)

テクノ製品事業は、コスメチック用ペン先の売上は復調傾向で推移しましたが、上期に好調だったアジア向けの筆記具用ペン先の売上が下期に減速した結果、売上高は4,236百万円(前年同期比2.3%減)、セグメント利益は766百万円(前年同期比27.7%減)となりました。セグメント利益率は18.1%となり、前年同期比で6.4ポイント減少しました。

(メディカル製品事業)

メディカル製品事業は、国内外の医療機器展示会や学会などにおける積極的なプロモーション活動とシェア拡大に向けた販売活動に注力した結果、売上高は1,779百万円(前年同期比4.6%増)、セグメント利益は161百万円(前年同期比31.1%増)となりました。セグメント利益率は9.1%となり、前年同期比で1.8ポイント増加しました。

(2) 当期の財政状態の概況

(イ) 資産

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ322百万円増加し、10,165百万円となりました。これは主に、現金及び預金222百万円の減少があるものの、土地212百万円、仕掛品145百万円、電子記録債権127百万円などが増加したことによるものであります。

(ロ) 負債

当連結会計年度末の負債は、前連結会計年度末に比べ221百万円減少し、2,913百万円となりました。これは主に、未払法人税等123百万円、電子記録債務50百万円などが減少したことによるものであります。

(ハ) 純資産

当連結会計年度末の純資産は、前連結会計年度末に比べ543百万円増加し、7,251百万円となりました。主な増加要因は、親会社株主に帰属する当期純利益573百万円であり、主な減少要因は、利益剰余金の配当金の支払100百万円であります。

なお、自己資本比率は前連結会計年度末の68.1%から71.3%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ222百万円減少し、2,527百万円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動によるキャッシュ・フローは、329百万円の資金の増加(前期は637百万円の資金の増加)となりました。これは主に、法人税等の支払額277百万円、棚卸資産の増加額198百万円はあるものの、税金等調整前当期純利益635百万円、減価償却費291百万円などがあったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動によるキャッシュ・フローは、443百万円の資金の減少(前期は159百万円の資金の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出439百万円などがあったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動によるキャッシュ・フローは、148百万円の資金の減少(前期は561百万円の資金の減少)となりました。これは主に、長期借入れによる収入600百万円はあるものの、長期借入金の返済による支出582百万円、配当金の支払額100百万円などがあったことによるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2026年3月期
自己資本比率(%)	57.4	62.5	64.4	68.1	71.3
時価ベースの自己資本比率(%)	26.8	30.6	28.0	39.2	35.8
債務償還年数	2.3	6.5	1.7	2.3	4.4
インタレスト・カバレッジ・レシオ(倍)	68.4	24.9	67.0	48.6	21.8

(注) 1. 自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

債務償還年数：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

2. 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

3. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

4. キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

5. 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

今後の経済環境の見通しにつきましては、米国とイスラエルによるイランへの軍事行動がホルムズ海峡の封鎖を招き、その結果、原油とナフサなどの供給不足が世界的なエネルギー価格の高騰や原材料の供給リスクとなり、世界経済の減速懸念が一段と高まっております。また国内においては、人手不足による賃上げや円安進行による原材料およびエネルギー価格の高騰など、かつてないほどのコスト増加が予想され、当社を取り巻く経営環境は厳しい状況が継続していくと思われまます。

このような状況下、当社グループは第9次中期経営計画で掲げた諸施策を着実に実行するとともに、販売価格への転嫁や生産効率の向上およびトータルコストダウンの推進などにより、収益確保に注力してまいります。

2027年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において業績に影響を与える未確定な要素が多く、合理的な数値の算定が困難であるため、記載を見合わせております。今後、業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに公表いたします。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社の利益配分につきましては、将来に備え企業体質の強化を図るとともに、会社を取り巻く環境を勘案しつつ、業績に応じた利益還元に努めるとともに長期安定的な配当を継続することを基本方針としております。

これらの方針に基づき当期（2026年3月期）の配当は、前期から2円増配の「1株当たり年間配当金35円」を予定しています。

次期（2027年3月期）の配当は、上記配当方針を踏まえて、「1株当たり年間配当金35円」とさせていただきます。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際財務報告基準（IFRS）の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,850,379	2,627,404
受取手形及び売掛金	1,297,618	1,135,657
電子記録債権	106,871	234,683
商品及び製品	239,420	215,312
仕掛品	1,416,295	1,561,467
原材料及び貯蔵品	500,000	609,808
その他	175,205	225,135
貸倒引当金	△115	△109
流動資産合計	6,585,675	6,609,359
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,962,565	3,014,264
減価償却累計額	△2,048,538	△2,163,411
建物及び構築物（純額）	914,027	850,852
機械装置及び運搬具	3,463,674	3,454,819
減価償却累計額	△3,029,173	△2,988,423
機械装置及び運搬具（純額）	434,501	466,395
土地	1,457,525	1,669,535
リース資産	217,168	216,199
減価償却累計額	△166,568	△163,719
リース資産（純額）	50,600	52,480
建設仮勘定	19,311	26,076
その他	630,042	691,350
減価償却累計額	△561,805	△610,184
その他（純額）	68,236	81,166
有形固定資産合計	2,944,202	3,146,505
無形固定資産		
特許権	10,050	9,288
リース資産	2,597	13,326
その他	20,723	21,014
無形固定資産合計	33,371	43,629
投資その他の資産		
投資有価証券	124,970	126,859
出資金	130	130
繰延税金資産	97,934	173,211
その他	62,556	71,486
貸倒引当金	△5,993	△5,993
投資その他の資産合計	279,598	365,693
固定資産合計	3,257,172	3,555,828
資産合計	9,842,848	10,165,188

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	163,081	154,172
電子記録債務	327,261	276,860
1年内返済予定の長期借入金	552,060	523,550
リース債務	13,088	20,919
未払法人税等	144,385	20,591
賞与引当金	138,296	96,211
その他	301,091	266,547
流動負債合計	1,639,264	1,358,852
固定負債		
長期借入金	894,330	940,570
リース債務	30,543	37,515
再評価に係る繰延税金負債	23,719	23,719
株式給付引当金	118,936	122,641
退職給付に係る負債	427,738	429,673
その他	515	515
固定負債合計	1,495,783	1,554,636
負債合計	3,135,047	2,913,489
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,939,834	1,939,834
資本剰余金	517,064	517,091
利益剰余金	4,328,704	4,801,217
自己株式	△256,105	△282,571
株主資本合計	6,529,498	6,975,572
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	60,473	61,717
土地再評価差額金	26,474	26,474
為替換算調整勘定	91,354	187,935
その他の包括利益累計額合計	178,302	276,126
純資産合計	6,707,800	7,251,699
負債純資産合計	9,842,848	10,165,188

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	6,035,997	6,015,307
売上原価	3,742,417	4,007,080
売上総利益	2,293,579	2,008,227
販売費及び一般管理費	1,452,174	1,392,791
営業利益	841,405	615,435
営業外収益		
受取利息	2,058	3,407
受取配当金	3,378	3,361
為替差益	-	16,966
貸倒引当金戻入額	630	6
その他	4,471	14,048
営業外収益合計	10,539	37,789
営業外費用		
支払利息	13,107	15,106
為替差損	21,340	-
その他	3,466	7,911
営業外費用合計	37,914	23,017
経常利益	814,030	630,207
特別利益		
固定資産売却益	-	3,957
投資有価証券売却益	6,290	1,700
特別利益合計	6,290	5,658
特別損失		
固定資産除却損	1,751	120
特別損失合計	1,751	120
税金等調整前当期純利益	818,569	635,745
法人税、住民税及び事業税	240,618	138,198
法人税等調整額	△2,185	△75,765
法人税等合計	238,433	62,433
当期純利益	580,136	573,312
親会社株主に帰属する当期純利益	580,136	573,312

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	580,136	573,312
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△3,024	1,243
土地再評価差額金	△677	-
為替換算調整勘定	△7,211	96,580
その他の包括利益合計	△10,913	97,824
包括利益	569,222	671,136
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	569,222	671,136

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	518,489	3,810,166	△201,060	6,067,430
当期変動額					
剰余金の配当			△61,598		△61,598
親会社株主に帰属する 当期純利益			580,136		580,136
自己株式の取得				△145,754	△145,754
自己株式の処分		△1,425		90,708	89,283
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	△1,425	518,538	△55,045	462,067
当期末残高	1,939,834	517,064	4,328,704	△256,105	6,529,498

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	63,498	27,151	98,565	189,215	6,256,646
当期変動額					
剰余金の配当					△61,598
親会社株主に帰属する 当期純利益					580,136
自己株式の取得					△145,754
自己株式の処分					89,283
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△3,024	△677	△7,211	△10,913	△10,913
当期変動額合計	△3,024	△677	△7,211	△10,913	451,154
当期末残高	60,473	26,474	91,354	178,302	6,707,800

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,939,834	517,064	4,328,704	△256,105	6,529,498
当期変動額					
剰余金の配当			△100,799		△100,799
親会社株主に帰属する 当期純利益			573,312		573,312
自己株式の取得				△48,467	△48,467
自己株式の処分		27		22,000	22,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	27	472,512	△26,466	446,073
当期末残高	1,939,834	517,091	4,801,217	△282,571	6,975,572

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	60,473	26,474	91,354	178,302	6,707,800
当期変動額					
剰余金の配当					△100,799
親会社株主に帰属する 当期純利益					573,312
自己株式の取得					△48,467
自己株式の処分					22,028
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	1,243	-	96,580	97,824	97,824
当期変動額合計	1,243	-	96,580	97,824	543,898
当期末残高	61,717	26,474	187,935	276,126	7,251,699

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	818,569	635,745
減価償却費	284,902	291,108
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	29,416	1,934
株式給付引当金の増減額 (△は減少)	43,363	25,678
賞与引当金の増減額 (△は減少)	32,948	△42,554
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△630	△6
受取利息及び受取配当金	△5,436	△6,769
支払利息	13,107	15,106
為替差損益 (△は益)	1,748	△0
有形固定資産売却損益 (△は益)	-	△3,957
有形固定資産除却損	1,751	120
投資有価証券売却損益 (△は益)	△6,290	△1,700
売上債権の増減額 (△は増加)	△143,990	69,834
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△222,761	△198,930
仕入債務の増減額 (△は減少)	49,201	△79,217
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△29,746	△33,820
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	4,894	7,602
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	△14,060	△63,966
その他の固定資産の増減額 (△は増加)	-	△4,492
その他の固定負債の増減額 (△は減少)	476	3,419
小計	857,463	615,136
利息及び配当金の受取額	5,436	6,769
利息の支払額	△13,030	△15,609
法人税等の支払額	△212,439	△277,112
営業活動によるキャッシュ・フロー	637,429	329,183
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△124,002	△100,000
定期預金の払戻による収入	136,006	100,000
有形固定資産の取得による支出	△172,709	△439,119
有形固定資産の売却による収入	-	4,264
無形固定資産の取得による支出	△9,304	△3,956
投資有価証券の取得による支出	△1,328	△1,371
投資有価証券の売却による収入	10,428	3,000
保険積立金の積立による支出	△2,304	△2,304
敷金の差入による支出	-	△6,485
敷金の回収による収入	-	120
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	3,478	2,027
投資活動によるキャッシュ・フロー	△159,736	△443,825

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	380,000	600,000
長期借入金の返済による支出	△720,512	△582,270
配当金の支払額	△61,287	△100,522
リース債務の返済による支出	△14,439	△17,407
自己株式の売却による収入	-	54
自己株式の取得による支出	△145,754	△48,467
財務活動によるキャッシュ・フロー	△561,993	△148,612
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5,863	40,278
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△90,164	△222,975
現金及び現金同等物の期首残高	2,840,544	2,750,379
現金及び現金同等物の期末残高	2,750,379	2,527,404

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、本社に製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は取り扱う製品・サービスについて国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

従って、当社は事業部を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「テクノ製品事業」および「メディカル製品事業」の2つを報告セグメントとしております。

「テクノ製品事業」は、サインペン先・コスメチック用ペン先の製造販売をしております。「メディカル製品事業」は、医療機器の製造販売をしております。

2 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,334,964	1,701,033	6,035,997	—	6,035,997
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	1,178	1,178	△1,178	—
計	4,334,964	1,702,212	6,037,176	△1,178	6,035,997
セグメント利益	1,060,879	123,516	1,184,396	△342,990	841,405
セグメント資産	5,872,923	1,541,063	7,413,987	2,428,860	9,842,848
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	212,710	66,112	278,823	9,702	288,526
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	122,980	48,359	171,339	1,080	172,420

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

(1)セグメント利益の調整額△342,990千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。

(2)セグメント資産の調整額2,428,860千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。

(3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,080千円は、ソフトウェア等の設備投資額であります。

2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	連結財務諸 表計上額 (注) 2
	テクノ 製品事業	メディカル 製品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,236,171	1,779,136	6,015,307	—	6,015,307
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,016	4,016	△4,016	—
計	4,236,171	1,783,153	6,019,324	△4,016	6,015,307
セグメント利益	766,526	161,943	928,469	△313,034	615,435
セグメント資産	5,989,297	1,913,250	7,902,548	2,262,639	10,165,188
その他の項目					
減価償却費 (注) 3	215,917	69,607	285,525	7,737	293,262
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	201,601	285,305	486,907	1,965	488,872

(注) 1. 調整額は、以下のとおりであります。

- (1)セグメント利益の調整額△313,034千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない管理部門に係る費用であります。
 - (2)セグメント資産の調整額2,262,639千円は、各報告セグメントに配分していない全社資産であります。全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない現金及び預金等であります。
 - (3)有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額1,965千円は、ソフトウェアの設備投資額であります。
2. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
3. 減価償却費には、長期前払費用の償却額が含まれております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	欧州	北米	中南米	その他	合計
2,329,810	2,635,398	560,087	281,403	154,854	74,443	6,035,997

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

1 製品およびサービスごとの情報

セグメント情報に同様の情報を開示しているため、記載を省略しております。

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	アジア	欧州	北米	中南米	その他	合計
2,367,683	2,646,278	582,002	255,451	97,330	66,561	6,015,307

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国または地域に分類しております。

(2) 有形固定資産

日本国内の有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
Guangdong Zhaoqing Red Eagle Science & Technology Co., Ltd.	643,615	テクノ製品事業

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	2,439.07円	2,648.18円
1株当たり当期純利益	209.05円	209.05円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	580,136	573,312
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	580,136	573,312
普通株式の期中平均株式数(株)	2,775,096	2,742,528

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,707,800	7,251,699
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	—	—
(うち非支配株主持分(千円))	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,707,800	7,251,699
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	2,750,142	2,738,372

4. 株主資本において自己株式として計上されている信託に残存する自社の株式は、1株当たり当期純利益の算定上、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めており、また、1株当たり純資産額の算定上、期末発行済株式総数から控除する自己株式数に含めております。
1株当たり当期純利益の算定上、控除した当該自己株式の期中平均株式数は前連結会計年度294,983株、当連結会計年度286,925株であり、1株当たり純資産額の算定上、控除した当該自己株式の期末株式数は、前連結会計年度304,386株、当連結会計年度279,778株であります。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。